



# 超低騒音油圧ブレーカ

# SS-box

## スーパーサイレント

国土交通省の新技术活用システム NETIS活用促進技術 に登録。

『超低騒音油圧ブレーカを用いた解体・掘削工法』

NETIS登録番号：TH-090016-V



活用促進技術を提案し工事で活用すると、  
工事成績評定への最大3点の加点対象に!!

騒音環境負荷の低減に貢献する『こだわりのスーパーサイレント仕様』  
小型から大型機種まで堂々のラインナップを取り揃えました。

スーパーサイレントSS-box仕様は、油圧ブレーカ自体に遮音・防音・防振効果を持たせたことで、作業現場の騒音問題や周辺環境、労働環境問題の改善等に対応できるようになりました。今まで騒音問題で敬遠されていた一般都市土木工事からビル解体工事、掘削作業等に油圧ブレーカを積極的に活用することが可能になったことにより、国土交通省のNETISに『超低騒音油圧ブレーカを用いた解体・掘削工法』として申請し、2009年12月に登録されました。その後、公共工事等での活用実績が積み重ねられたことにより、事後評価の活用効果評価が実施され、2012年3月に「申請情報」から『評価情報：V』に登録変更になりました。そして、全国に普及させる技術として再評価され、2013年4月に有用な新技术の『活用促進技術』に位置付けとなりました。このことにより、活用提案のメリットとして国土交通省の直轄工事において、施工者が有用な新技术を提案し工事に活用すると、工事成績評定への加点（最大3点）の対象となります。（加点には、活用効果調査書の提出が必要）また、総合評価方式の入札において、活用提案を行うと積極的な評価の対象となります。評価方法、配点等については、提案した地方整備局等によって異なりますので、詳細については地方整備局等までお問い合わせください。（詳しくは、国土交通省のウェブサイトにてご確認ください。）



音と振動を抑えたオペレータにやさしい  
こだわりの超低騒音油圧ブレーカ!



## 超低騒音・低振動化が稼働場所を大幅に広がります!

\*低騒音・超低騒音の表記については、当社の社内基準によるものです。

### 超低騒音油圧ブレーカ活用の経済性効果

油圧ブレーカは、衝撃エネルギーにより動的に破碎することから破碎効率が高く、かつ破碎可能な対象物の範囲が格段に広いことからコンクリート構造物の解体工事や道路・トンネルの岩盤掘削工事など数多くの現場で使用されています。超低騒音油圧ブレーカにより、今まで騒音問題で敬遠されていた都市部でのビル解体工事や掘削工事等へ積極的に活用することが可能となり、工期の短縮が図られます。また、人にとって不快と感じる金属打撃音を大幅に抑制した特長により、労働環境・周辺環境の騒音問題への改善が図られ、遮音シート・遮音壁の最小化が行えます。振動低減効果は、オペレータの疲労蓄積低減などの労働安全衛生面の向上につながります。

#### ■SS-box油圧ブレーカ仕様

Model		Fx25	Fx35	Fx45	Fx55	Fc90	Fc120
総質量(SS-box仕様)	kg	126	168	218	305	520	850
全長(SS-box仕様)	mm	961	1,061	1,171	1,267	1,633	1,983
打撃数	min <sup>-1</sup>	600~1,500	600~1,300	600~1,100	500~1,100	425~675	400~650
所要油量	L/min	18~32	24~42	30~56	40~72	45~80	70~110
作動油圧	MPa	10~14	12~16	12~16	12~16	12~15	16~18
ロッド径	mm	45	52	60	68	90	105
推奨油圧ショベル質量	ton	1.5~2.5	2.5~3.5	3.5~4.5	4.5~5.5	6.0~9.0	9.0~14
境界線の騒音レベル位置*注)	m	6	6	6	7	9	12

Model		Fx220	F22	F27	F35	F45
総質量(SS-box仕様)	kg	1,735	1,735	2,060	2,615	3,470
全長(SS-box仕様)	mm	2,370	2,377	2,499	2,672	2,884
打撃数	min <sup>-1</sup>	350~550	360~460	340~440	320~400	300~350
所要油量	L/min	125~200	145~180	155~190	175~220	200~250
作動油圧	MPa	15~18	16~18	16~18	16~18	16~18
ロッド径	mm	135	135	140	150	165
推奨油圧ショベル質量	ton	19~22	19~22	22~26	26~32	32~44
境界線の騒音レベル位置*注)	m	13	13	15	17	18

\*注) 境界線85dB(A)の騒音レベルの位置(距離)を記載しています。騒音レベルは当社の基準により測定したものです。本データは実測値を参考値として記載したものであり補償値ではありません。実際の作業時とは油圧ブレーカ本体の設定条件や現場等の条件が異なります。

**注意** ● ご使用されるときは「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。  
● 故障や事故を防ぐため、機械の定期的な点検整備を必ず行なってください。

- 油圧ブレーカの運転には、「車両系建設機械(解体用)運転技能講習」と「車両系建設機械(整地・積込・運搬・掘削)運転技能講習」の両方の運転資格が必要です。機体質量3トン未満の場合は、それぞれの運転特別教育を修了した方となります。
- 特定自主検査は厚生労働大臣または労働基準監督局長の登録を受けた検査業者で検査を行うよう義務づけられています。
- 機械から離れる場合は、必ず作業装置を接地させるなど、安全に心がけてください。
- 掲載写真の色は、撮影や印刷の関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 本カタログの掲載写真および装備は、改良などによりお届けします製品と異なる場合があります。また、仕様とデザインは予告なく変更することがあります。

■NETIS(ネティス)とは  
新技術情報提供システム(New Technology Information System: NETIS)は、国土交通省が公共工事における新技術の活用のため、新技術に関わる情報の共有及び提供を目的として整備したデータベースシステムです。NETISは、国土交通省のインターネットで運用されており、「申請情報」と事後評価を実施した「評価情報」の2種類が一般公開されていますので、有用な新技術の情報を誰でも容易に入手、活用することが可能です。  
NETISホームページ: <http://www.netis.mlit.go.jp>  
「NETISトップページ」から検索欄で各記事の指定の検索ワードもしくは登録番号で検索していただくこと該当する記事にヒットします。

- 本社 〒103-0027 東京都中央区日本橋一丁目5番3号 ☎ 03(3231)6961
- 札幌支店 ☎ 011(786)1800 北陸出張所 ☎ 076(238)4688
- 東北支店 ☎ 022(384)1301 関西支店 ☎ 06(6475)8251
- 関東支店 ☎ 027(326)9611 広島営業所 ☎ 082(832)3541
- 東京支店 ☎ 048(227)4560 九州支店 ☎ 092(948)1888
- 名古屋支店 ☎ 0568(76)7755

高崎吉井工場は、マネジメントシステムの国際規格 ISO 9001, ISO 14001 の認証をドイツ最大級の認証機関 TÜV Rheinland から取得しました。



お問い合わせは

SS-box-J1308-F5